

令和七年度 十一・十二月の詩

あい

谷川 俊太郎

あい 口で言うのはかんたんだ
愛 文字で書くのもむずかしくない

あい 気持ちはだれでも知つている
愛 悲しいくらい好きになること

あい いつでもそばにいたいこと

あい いつまでも生きていてほしいと願うこと

あい それは愛といふことばじゃない
愛 それは気持ちだけでもない

あい はるかな過去を忘れないこと
愛 見えない未来を信じること

あい くりかえしきりかえし考えること
愛 いのちをかけて生きること